

2025調布市認知症サポート月間



調布市では9月21日の「世界アルツハイマーデー」にちなみ、9月を「認知症サポート月間」とし、キャンペーンを実施します。

地域丸ごと認知症支援を実践！  
地域密着型サービスを紹介します



つつじヶ丘在宅総合センター

# ～本日の目次～

1. 認知症サポート月間について
2. 認知症と地域密着型サービス
3. 地域密着型サービスについて
4. 調布市の地域密着型サービスを紹介

- ①ぷちぼあん・国領高齢者在宅センター
- ②至誠ホーム調布若葉ケアセンター・グループホーム
- ③小規模多機能ケアハウス絆
- ④にじいろハート
- ⑤ケアホーム希望

～休憩 展示見学～

5. グループワーク（感想、意見交換、質問など）
6. 支え上手、支えられ上手な地域づくりについて

# 1. 認知症サポート月間について

「認知症にやさしいまち♡ちょうふ」

認知症にやさしいまち♡ちょうふ  
Chofu 70th Anniversary

## 調布市認知症サポート月間

「最近もの忘れが気になる、認知症ってどんな病気？身近な人になったらどうすれば？」そんな疑問や悩みを解決する様々なイベントを開催します。認知症を知ること、話すこと、関わるのが、認知症にやさしいまちづくりの第一歩です。

申込みは8/4(月)から

「市民公開講座」  
～脳科学から認知症について考える～

9/13 (土) 13:30～15:00 (13:00開場)

日時: 9/13(土) 13:30～15:00 (13:00開場)  
場所: 文化会館たづくり2階 大会議場  
第一部 講演会「脳科学のアプローチから認知症を理解する」  
第二部 インタビュー「認知症になってからもその人らしさは変わらない」  
講師: 脳科学者 尾崎尚子氏 (東京大学大学院総合文化研究科特任研究員)  
対象: 調布市市民(約100人)、市内在勤の医療・福祉関係者  
問合せ: 申込み 青木病院認知症医療センター 042-483-1399(平日9時～17時)

認知症サポート月間作品展  
「制作のチカラ」～ひとつひとつの物語～

9/25～29(月) 10:00～16:30 ※29日は午前まで

日時: 9/25(木)～9/29(月) 10:00～16:30  
場所: 文化会館たづくり北ギャラリー  
9/26(金) ユニチュドミニ講座  
9/27(土) 認知症世界の歩き方ミニ講座  
9/28(日) 絵本を聴いて聞いて話そう  
認知症啓蒙者、家族、支援者による作品を展示します。  
期間中には、様々なイベントやワークショップでの創作体験、認知症に関する地域の情報の紹介も実施します。

作品展示 子ども向けワークショップ

市内各所で  
オレンジガーデニング  
プロジェクト実施中

認知症啓蒙のシンボルカラーであるオレンジ色の花を育て、認知症になっても暮らしたいをみんなで創りたいという思いを共有するプロジェクトを市内各所で実施しています。

認知症カフェ (通年開催)

認知症カフェとは、認知症の本人やご家族が、身近な場所や地域の方と交流できる場のことです。必要に応じて医療・福祉の専門家に相談したりできます。9月に実施する認知症カフェの情報は調布市ホームページに掲載しています。



## 認知症ブックフェア

市内の書店・中央図書館にて認知症に関連する書籍のフェアを行います。

期間: 9月1日(月)～9月30日(火)

協力書店一覧

- 真光書店 (布田1-36-8 真光書店ビルB1F)
- くまざわ書店 調布店 (布田4丁目4-2 トリエ京王調布A館4階)
- くまざわ書店 国領店 (国領町8丁目2-64 イトーヨーカドー国領店3階)
- 啓文堂書店 つつじヶ丘店 (西つつじヶ丘3-35-1 京王リトナードつつじヶ丘2階)
- 啓文堂書店 仙川店 (仙川町1丁目43-1 京王仙川駅ビル2階)

図書館

- 調布市立中央図書館

● 認知症と精神科訪問診療 日時: 9/18(木)13:30～15:00 会場: 調布市医師会 ちょうふ在宅医療相談室 042-480-2751  
※ 医療・福祉関係者向け講演会 問・申 (公社)調布市医師会

● 問合せ 各地域包括支援センター 会場: 調布市医師会館4階 大会議室 調布市ホームページ 「認知症サポート月間」で検索 または調布市役所高齢者支援室 042-481-7150

● 認知症サポート月間サイト <https://www.city.chofu.tokyo.jp>

講座

音楽レクリエーション健康講座  
突っつて楽しく認知症・介護予防  
日時: 9/4(木)10:30～11:30  
会場: 青木病院2階ホール  
問・申 青木病院認知症医療センター 042-483-1399

介護予防講演会  
今日から始める認知症予防  
日時: 9/11(木)10:00～11:30  
会場: たづくり大会議場  
問・申 調布市高齢者支援室 042-481-7150

地域丸ごと認知症支援を実施!  
地域密着型サービスを紹介  
日時: 9/12(金)10:00～11:30  
会場: たづくり大会議場  
問・申 地域包括支援センター仙川 03-5314-0030

認知症サポーター養成講座①  
日時: 9/13(土)10:00～11:30  
会場: たづくり8階映絵シアター  
問・申 調布ゆうあい福祉公社 042-481-7711

認知症サポーター養成講座②  
日時: 9/16(火)13:30～15:00  
会場: しばき野ステーション  
問・申 調布ゆうあい福祉公社 042-481-7711

やさしい日本語の認知症サポート講座  
日時: 9/14(日)15:00～16:30  
会場: 金子地域福祉センター第4集会所 定員10名  
問・申 地域包括支援センター仙川03-5314-0030

トレーナーが実践している  
認知症予防体操  
日時: 9/26(金)10:00～11:30  
会場: たづくり1103学習室 定員15名  
問・申 地域包括支援センターちょうふ花園 042-484-2285

認知症サポーターステップアップ講座  
日時: 9/30(火)14:00～16:00  
会場: あくろすホール  
問・申 調布ゆうあい福祉公社 042-481-7711

## 2. 認知症と地域密着型サービス

### ① 認知症は早期発見早期治療から早期発見早期支援へ

認知症は、医療へのバトンタッチではなく、小さな支援の積み重ねで生活を支えることが必要。

### ② 認知症は、生活の中で徐々に症状が見られてくる。

ある日、突然認知症になるのではなるものではありません。  
生活の中に徐々に見られてくる症状と共に生活をしています。

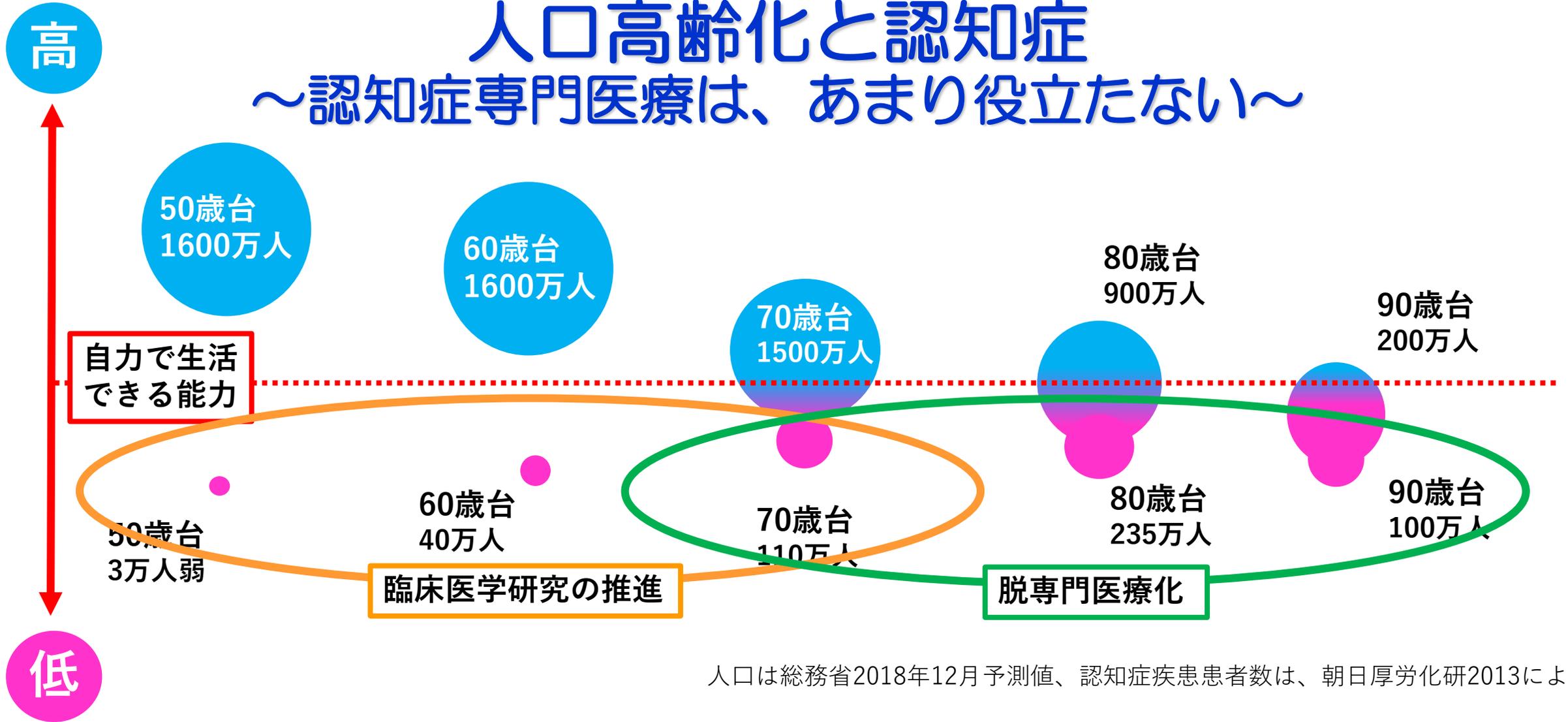
### ③ 共生社会の実現を目指す認知症基本法

認知症の方だけでなく、周囲の人も認知症に対する理解を深め、地域全体で支え合うことが重要です。



# 人口高齢化と認知症

～認知症専門医療は、あまり役立たない～



人口は総務省2018年12月予測値、認知症患者数は、朝日厚労化研2013による

## 2. 認知症と地域密着型サービス

### ① 認知症は早期発見早期治療から早期発見早期支援へ

認知症は、医療へのバトンタッチではなく、小さな支援の積み重ねで生活を支えることが必要。

### ② 認知症は、生活の中で徐々に症状が見られてくる。

ある日、突然認知症になるのではなるものではありません。

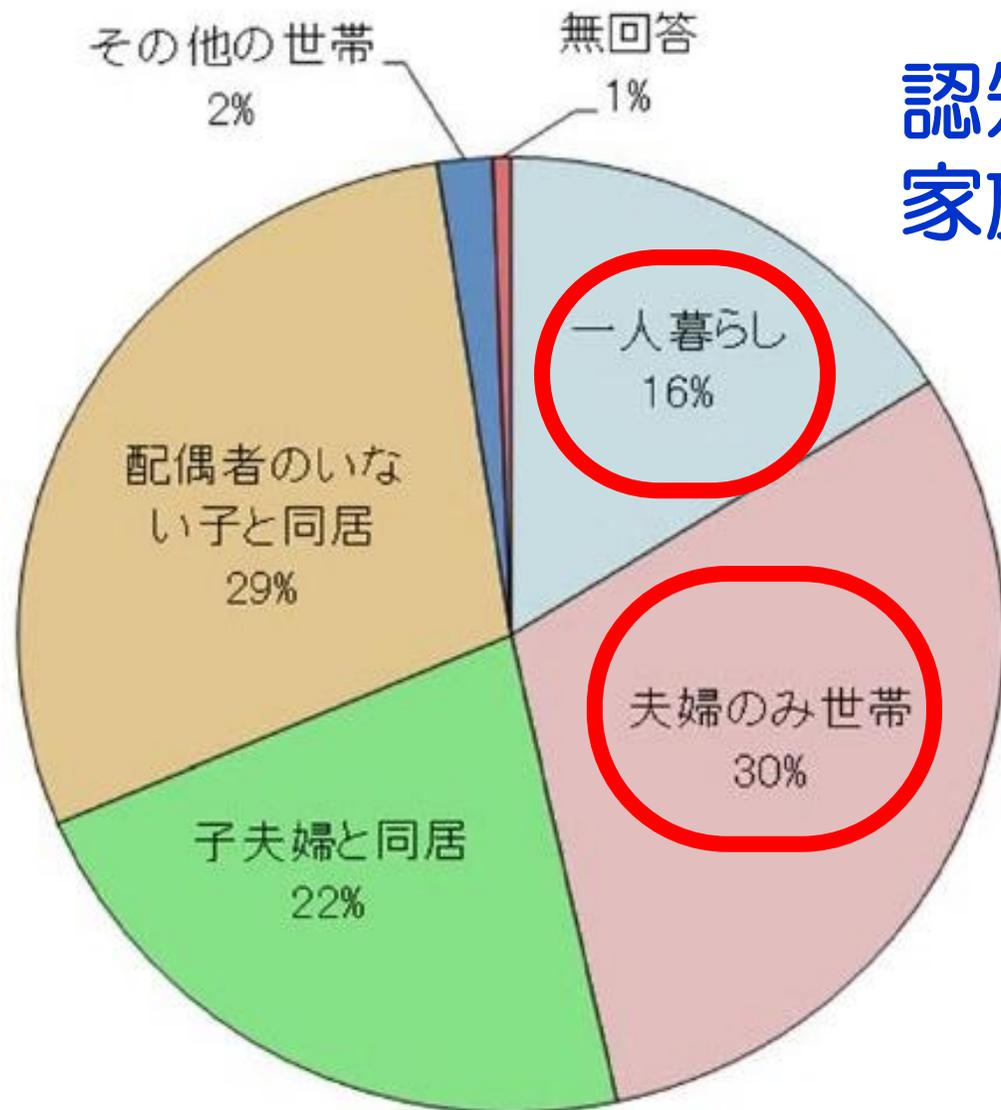
生活の中に徐々に見られてくる症状と共に生活をしています。

### ③ 共生社会の実現を目指す認知症基本法

認知症の方だけでなく、周囲の人も認知症に対する理解を深め、地域全体で支え合うことが重要です。



総数=490



## 認知症が疑われる方がいる 家族構成の状況

認知症の症状に気づく  
ことが難しい家族構成。

出典：東京都福祉保健局高齢社会対策部  
「認知機能や生活機能の低下が見られる  
地域在宅高齢者の実態調査報告書」

## 2. 認知症と地域密着型サービス

### ① 認知症は早期発見早期治療から早期発見早期支援へ

認知症は、医療へのバトンタッチではなく、小さな支援の積み重ねで生活を支えることが必要。

### ② 認知症は、生活の中で徐々に症状が見られてくる。

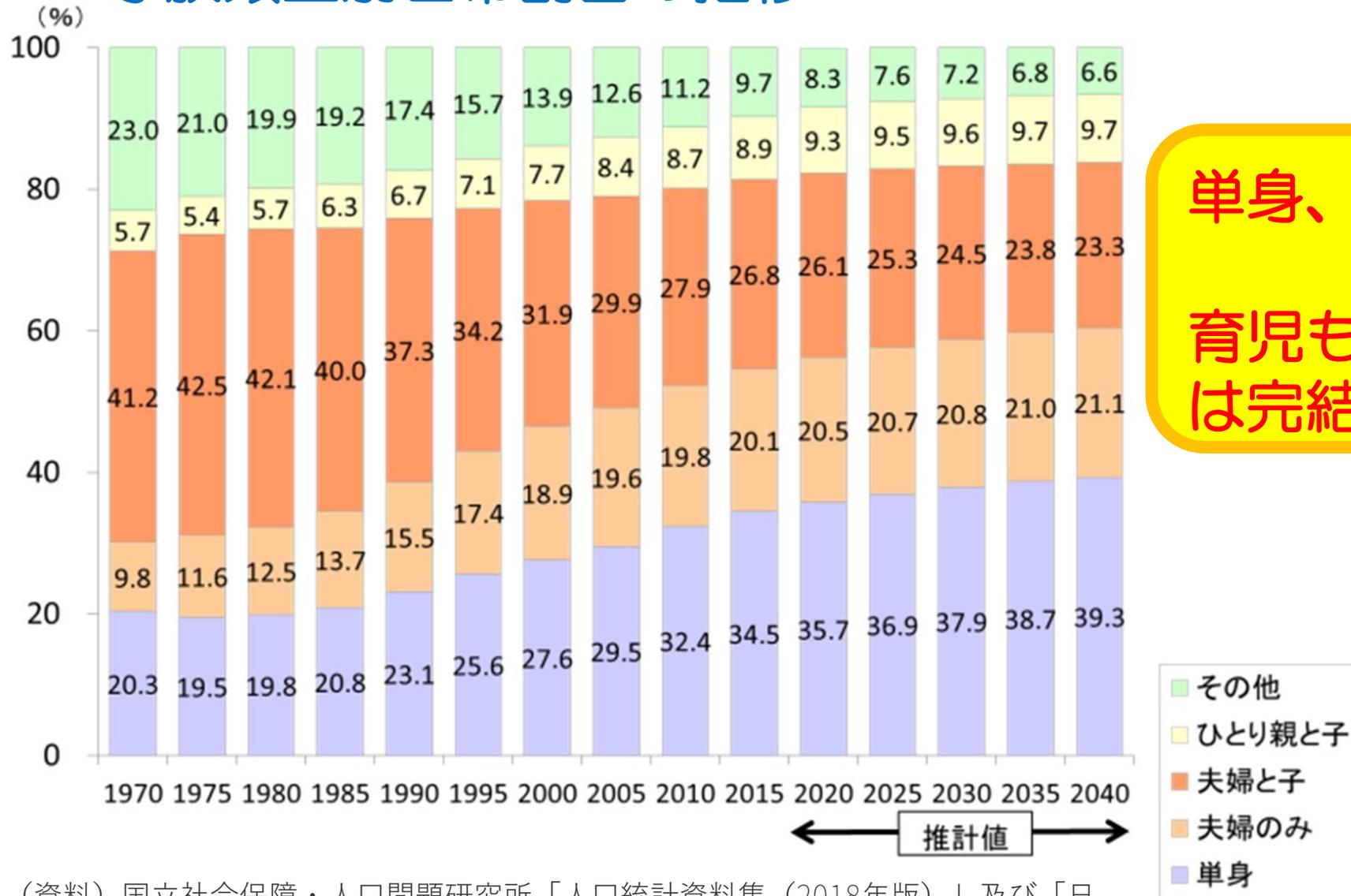
ある日、突然認知症になるのではなるものではありません。  
生活の中に徐々に見られてくる症状と共に生活をしています。

### ③ 共生社会の実現を目指す認知症基本法

認知症の方だけでなく、周囲の人も認知症に対する理解を深め、地域全体で支え合うことが重要です。



# 家族類型別世帯割合の推移



**单身、核家族が  
 90%以上  
 育児も介護も家族だけで  
 は完結できない状況に**

(資料) 国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集 (2018年版)」及び「日本の世帯数の将来推計 (全国推計)」 (2018年推計) より作成

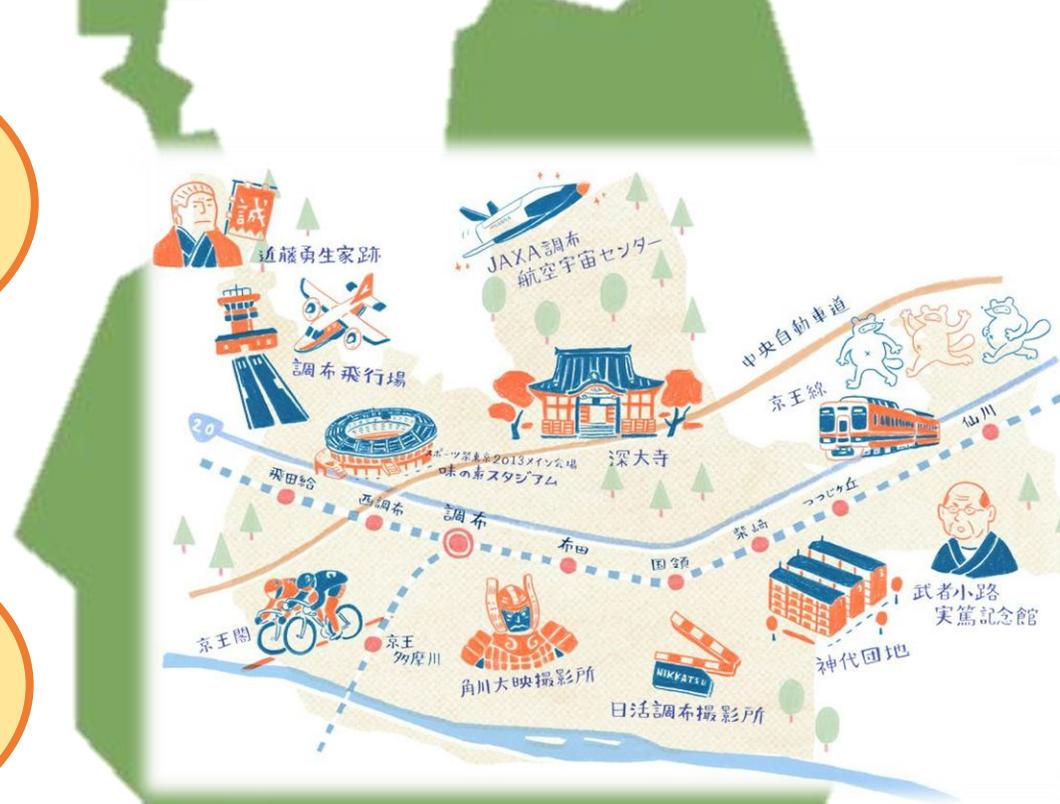
### 3. 地域密着型サービスとは…

高齢者が「認知症」や「要介護状態」になっても、**住み慣れた地域**で出来る限り長く生活できるように、**地域の実態に即したサービス**を提供（2006年創設）

個々のニーズに  
きめ細かく対応

柔軟な  
介護サービス

居住地域限定



これまでの生活の変化  
を最小限に自宅で、町  
の中で暮らし続けるた  
めのオーダーメイド  
サービス

# 地域密着型サービスの種類

調布市内の事業所の数



## 地域密着型サービス利用の対象は…

- ・要介護（もしくは要支援）認定を受けている方
- ・原則として、サービス事業者と同一の市町村に住民票がある方

### 要介護1～5の方

全ての地域密着型サービス

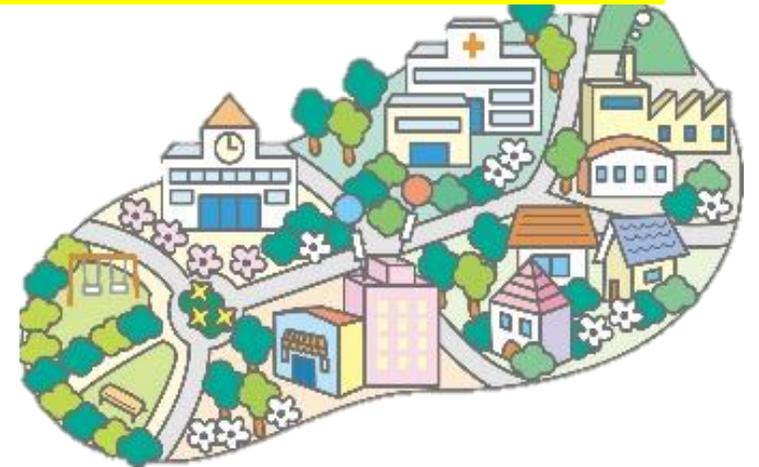
### 要支援1・2の方

介護予防認知症対応型通所介護

介護予防認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

介護予防小規模多機能型居宅介護

※「介護予防認知症対応型共同生活介護」は要支援2以上の方が対象になります。



## 通常の介護サービスとの違いは…



①柔軟なサービス提供が出来るよう、事業所規模が小さい。

～利用者、家族、地域の方々に顔なじみの関係性を築く上で、大きな組織ではないことも重要～

②地域ニーズの拾い上げの場として「地域住民」や「地域包括支援センターの職員」などを交えた運営推進会議を定期的実施。

～利用者にとっても地域の方にとっても、より開かれた運営がなされるよう工夫～

③地域密着型サービスは、原則事業所のある市町村に住民票がないと利用することができない。



## 4. 調布市の地域密着型サービス事業所を紹介

- ①ふちぼあん・国領高齢者在宅センター
- ②至誠ホーム調布若葉ケアセンター・グループホーム
- ③小規模多機能ケアハウス絆
- ④看護小規模多機能にじいろハート
- ⑤看護小規模多機能ケアホーム<sup>のぞみ</sup>希望

\*個人情報を含むため参照資料はありません。  
正面画面をご覧ください。  
事業所パンフレットは、会場内にご用意しています。



## 5. 支え上手、支えられ上手な地域づくりについて

超高齢化に介護の担い手は不足し、少子化、核家族化により、子育てと介護を同時に担うことも増加。介護保険の導入により介護サービスの利用も定着したが、個々の生活が画一的化され、周囲との関係性を希薄化させ、人與人・家族間・地域間での交流は減少。孤島介護を生んでいる。

人は人との関りの中に、思いやり、助け合い、多くの刺激を受け、人として成長し続ける。その**関りこそが**、その人の居場所であり、**安らぐ場所と時間**を生み出す。**人與人、家族、地域の中で、ゆるりと自然に繋がれる**、そんな街づくりが求められている。

認知症、高齢要介護者に限られたことではなく、誰もが地域の中で、支え、支えられる立場にあることを意識しながら『**お互い様**』の**関係性を大切に**生活する。**地域密着型サービス**もその地域の中の一つとして、**地域に溶け込み支えあう存在**を目指しています。



# つつじが丘在宅総合センターの理念

## 「人と人の絆 家族との絆 地域との絆」



慣れ親しんだ地域で暮らし続けたい  
と願う個々の力を信じ、人と人との  
つながりを大切に、共に歩む街づく  
りを目指します。



～ご清聴ありがとうございました～

